

七も七も

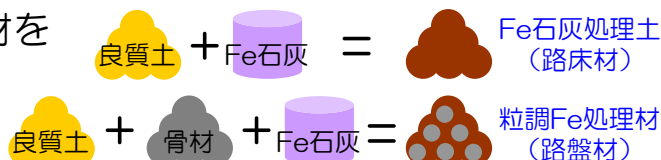
Fe石灰とは？

Fe石灰安定材とは、酸化鉄と消石灰を主原料とする、石灰系安定処理材です。

広く使われているのには、^{わけ}理由があります。

プラントで混合処理した土だから施工しやすい

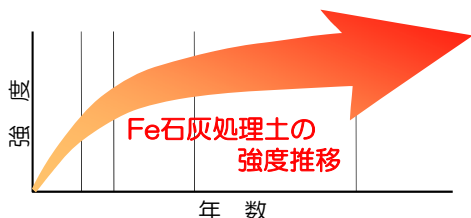
Fe石灰処理土は、良質土にFe石灰安定材をプラントにてあらかじめ混ぜたもので、主に路床や路盤に適用されています。



唯一サンドイッチ舗装工法として設計できる

Fe石灰工法は、建設省（現国土交通省）道路局によりサンドイッチ舗装工法として設計することを認められた工法です。地域によりCBR80～100%の設計強度を提供することが出来ます。改良厚や設計は、弾性理論に基づきT_A法に配慮した方法です。

時が経つほど強度が伸び耐久性に優れている



Fe石灰処理土は酸化鉄成分の経年変化により、長期的に強度が伸び続ける特徴があり、道路の長寿命化に貢献しています。

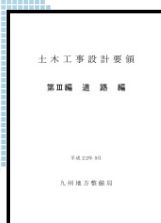
安全で環境にやさしく、自然に同調する

Fe石灰は六価クロムなどの有害物質は含んでおらず、農業用肥料と同じ成分の石灰や根腐れを防ぐ酸化鉄を主原料としており、環境にやさしい材料です。



50年の歴史があり、

土木工事設計要領にも載っている



Fe石灰は、1961年に開発され現在に至ります。今では九州全域にて、一般的に適用されています。国土交通省 九州地方整備局 土木工事設計要領では、路床・路盤の構築材料・工法として採用されています。